

再処理企業協議会

かわら版 さいくる 2015年4月 第13号



構内作業に従事されている皆さまへ、あなたも“再処理企業協議会”の会員です！

今月の担当者



門脇



中村

2015年(平成27年)3月30日発行

再処理企業協議会 広報部会

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字弥栄平1-5

再処理企業センターB棟

TEL(0175)71-2487 FAX(0175)71-2488

URL <https://www.saisyori-kigyogyokai.jp/>



再処理企業協議会

朝夕はまだまだ冷え込みますが、体調管理には十分注意して行きましょう！

勉強会・説明会

・1月28日 第14回勉強会「再処理プロセス教育 ガラス固化施設」

再処理企業センター大会議室にてガラス固化課副長 山崎淳司氏より技術的トピックスやトラブル防止、作業安全等に関する講習会として処理プロセス系統の概要等を説明いただきました。



第14回勉強会

・1月29日 第15回勉強会「設計およびプロジェクト管理」

再処理企業センター小会議室にて再処理企業協議会専務理事 柘木孝夫氏より、プラント設計を行う上での考え方について説明いただき、各施設のプロセス全体を学んでいく上での知識向上が図れました。



第15回勉強会

・2月18日 第16回勉強会「労働安全衛生法の改正」

再処理企業センター大会議室にてむつ労働基準監督署 労災・安衛課 地方労務衛生専門官 須藤 司氏より、労働安全衛生法の改正内容(化学物質リスクアセスメントの実施義務化、ストレスチェックの実施が義務化等)と施行時期の説明や立入調査での問題が認められた事例、労働災害時の事業者責任の内容なども詳しく説明いただき、労働安全に対する意識向上が図れました。



第16回勉強会

・3月16日 第17回勉強会「化学工場における労災防止について」

再処理企業センター大会議室にてアタカ・コンサルタント事務所長 安宅榮一氏より、安全衛生活動の考え方や管理・監督者が現場目線でKY(空気を読む)活動を行うなどを説明いただき、管理・監督者としての自覚向上が図れました。

六ヶ所村次世代エネルギーパーク見学会



2月26日に再処理企業協議会主催で「第3回六ヶ所村次世代エネルギーパーク見学会」が行われました。

今回も半日で むつ小川原国家石油備蓄基地、国際核融合エネルギー研究センターの2ヶ所を見学しました。

今回は13名が参加され、各施設の職員の方から施設の規模や特徴を詳しく説明いただき、次世代エネルギーについて理解を深めました。



むつ小川原国家石油備蓄基地



国際核融合エネルギー研究センター

ミニ工場紹介 運営管理部

再処理企業協議会の皆さん、再処理施設における運転・保全業務を安全・安定に実施することに注力していただきありがとうございます。

今回、運営管理部紹介の機会をいただきましたので、まず、小岩について紹介させていただくとともに、皆さんの業務と運営管理部各課の関連を下記に紹介させていただきます。

まず、個人的なテーマで恐縮ですが、趣味はゴルフとプロレスであります。比較的軽い性格ですので、ゴルフ場や練習場又はプロレス会場等で見かけましたら気軽に声をかけてください。

運営管理部については、再処理工場の筆頭部であり、生産管理課、教育課、保安管理課の3課から構成されH2南棟7階が居室となっています。この中で生産管理課はミニ工場全体の総括・取り纏め部署であり、従来から、設備点検契約、工具センター、予備品倉庫管理、GL建屋における補修実技訓練などで皆さんの業務と関わりが深かったのに加え、昨年7月「企業協議会関連業務」を再処理計画部計画G1から業務移管し、直接皆さんの窓口となりました。よろしくお祈いします。

最後に、再処理事業部では、協力会社と良好なコミュニケーションを基盤に、協力会社と一体になり労災ゼロ、火災ゼロ、放射線災害ゼロ、ヒューマンエラーゼロを達成すべく頑張っておりますが、当社社員の挨拶の不徹底、現場装備の乱れなどのご指摘もいただき事もあり反省と一層の徹底を図っているところです。また、いただいた改善提案については、真摯に検討していきますので、これまで同様のご協力お願いいたします。



運営管理部 小岩部長

企業協議会参加会社との主な関連業務

- ・生産管理課(板垣課長) 企業協議会原燃窓口、工具センター、資機材管理、設備点検契約
- ・教育課(稲葉課長) 保安教育(入所時、1回/3年)実施部署
- ・保安管理課(足立課長) 対外通報・連絡事象発生時の事務局

お知らせ

- 4月2日 2015年度 品質保証大会
- 4月16日 再処理企業協議会 特別会員総会・定例会
- 4月下旬 防護服着用弁修訓練



編集後記

六ヶ所村内も雪が解け、暖かくなりつつあり、再処理企業センターの共用駐車場の周りにもふきのとうが見られ、春を感じる季節となりました。春と言えば桜を連想しますが、青森県内では弘前城、隣県の秋田県では角館の桜が名所ですが、岩手県・盛岡市の盛岡地方裁判所構内に石割桜があり、巨大な花崗岩の割れ目から樹齢360年を超える桜が咲き、4月半ばが見ごろです。また、昭和7年に盛岡地方裁判所が火災に遭い、石割桜の北側の一部が焼けましたが、翌年に再び花を咲かせたとの話もあり、植物の生命力の強さを感じます。青森県内も桜の名所はありますが、たまには足を延ばして花見をされてはいかがでしょうか。